

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2018, 9, 3 No.2286 No.8





会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

田代 徳太郎

Tokutaro Tashiro

皆さん、こんにちは。

さて、一昨日9月1日(土)は防災の日でした。日本は美しい自然に恵まれた 国ですが、自然災害の多い国です。毎年、地震や土砂崩れ、水害が多く発生して います。本日は防災食についてお話しをしたいと思います。

従来、防災食をイメージすると乾パンや缶詰、パックご飯、ミネラルウォータ -が定番でした。比較的長期保存の効くものを保管しておくというものです。

しかし災害時に役立つ保存食を、何が、どのくらいあるかを定期的に確認した り、賞味期限が切れていたりと、備蓄の必要性を感じている方でも、実際に食糧 を備蓄しておくことはなかなか難しいものです。

そのような中、最近では栄養補助食品やチョコレート、デザートなど、おいし さや栄養性を重視した食品も登場しています。普段と変わらない食品でも、防災 食に位置付けられるようになってきました。

とは言っても普段の食品であれば、賞味期限が長いものばかりではありません。 被災時の万一に備蓄しておいた食品が賞味期限切れでは使いづらいため(賞味期 限は、いわば美味しく食べられる期間をメーカーが表示したもの。期限が切れた から食べられないというものではありませんが、食べるのを躊躇する人もいま す)、農水省が提唱する、賞味期限切れ前に新しいものを補充する「ローリングス トック法」が食品業界に浸透してきました(ストック=備蓄)。英国のローリング・ ストーンズと類似した紛らわしい名称を農水省はつけました。

ローリングストック法とは、日常の中で食糧備蓄に取り組むという考え方です。 普段から少し多めに食材、加工品を買い置きして、使ったら使った分だけ買い足 しておく方法です。

賞味期限まで待って買い替えるのではなく、普段の食事で消費しながら使った 分だけ補充し、食べながら買い足す方法で、これを日常化することで非常時に備 えるという考え方で、家庭向けの新たな備蓄法です。ただし、事業所などに仕事 場での防災食の備蓄方法としては適していないと思われます。

水害や地震で直接自分の住んでいる家屋が被災した際に、果たして備蓄が役に 立つか否かは被災の状況如何ですが、幸い被災状況が軽かったりしても、交通網 などインフラが影響を受けたりして、スーパーやコンビニの商品が欠品状態にな って不便な状況になった時など役立つこともあると思われます。

今まで、万一に備えて防災食を準備していたほうが良いと思っていた方でも、

ロータリーに 参加して 楽しもう

四つのテスト

-言行はこれに照らしてから-

| 真実かどうか

|| みんなに公平か

Ⅲ好意と友情を深めるか

Ⅳみんなのためになるか

どうか

Rotary



石山 昌宏



インスピレーションに

国際ロータリー会長 第2560地区ガバナー 川瀬 康裕 (三条) 第4分区ガバナー補佐 久住 勲夫〔分水〕

会 長 幹事 SAA バリー・ラシン (バハマ) 田代 徳太郎 永桶 俊一

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095 E-mail info@sanjo-minami.jp U R L http://www.sanjo-minami.jp

実際に準備していた方は少ないと思いま す。これは防災食についての発想を変える ことによって容易にできます。皆さんも実 践してみては如何でしょうか。

私は食品製造という職業柄、食品にまつ わる講演会を聞く機会や、新聞雑誌で食品 関連の記事を見る機会が多いです。 これか らも会長挨拶のネタとして食品関連の話 題を時々披露させていただこうと思って います。ありがとうございました。

イル変わる「防災食」

グストック浸透で



ーナーを開設し、防災 は8月中旬から特設コ

ーナー陳列。ネット販 食や救急用具などをコ

飯、ミネラルウォータ ンや缶詰、 登場。 食品やシリアル、 相充し、食べながら質い足が方法で、これを 関い足す方法で、これを 関いたがら質がながら質がながら質がない。

2017(H29)年9月食品新聞

てきたことが挙げられてきたことが挙げられ る。賞味期限まで待っ

でもPOP でもPOP

2017(428)年10月3日朝日

災害時、目宅でしのぐ備えは

気やガス、水道といったライ 合は、地域の避難所で過ごさ 〇」の講演で、そう話した。 は9月、 週間過ごすには、どんな蓄えフラインが止まった状態で1 内で開いた防災イベント 自宅で過ごすための避難グッズ12選 ないこともある。しかし、 害イツモフォーラムTOKY ューサーの永田宏和さん(48) 策に詳しいNPO法人プラス いるかもしれません」。防災対 んな量は無理だ、という人がている備蓄は、1週間分。一そ 永田さんは、 難グッズ、<
 今どんな状態ですか? 非 講演で紹介した。 □ カセットコンロ1台 1日約30分 ボンベ4本 使った場合 朝日新聞社などが都 □ 非常食 7日分 1日3食 2ポポペットボトル28本 1箱6本入りなら5箱 口腔ケア 100枚入り7個 自宅で過ごす ウェットタオル 毎日拭く場合 50なタイプ5本 □ ラップ □ 携帯トイレ 70枚 大便は1回で、小便は3回に1回で 取り換える場合 [] 爽 □ クーラー ボックス 1台 が、永田さんは「消費期限は管できるものを想像しがちだで、は、缶詰や乾パンなど長く保 づいたら消費期限切れ、とい食べては買い足す方法で、気 ーリングストック」という備 うのも一案。 にクーラーボックスに移す。 1年で十分です」 う無駄を防げる。 蓄方法だ。普段から少しずつ 蓄は残り4日分で済む。 冷凍食品を保冷剤代わりに使 べるもの以外は、 しのぐようにする。 1日3食なら8食分を、全て □ LED 3台 覚えておきたいのが、「ロ ては に張り切って買い込んだ避 □ ポリ袋 200枚 押し入れの奥で、非常食 ボリ袋 200枚 2重にして便座にかがせて緊急トイ しに。くしゃくしゃにした新聞紙を中 に詰めて用を足す。消臭剤と共に縛 り、密閉できるゴミ箱へ。生活ゴミ とは分別する 自分 □ 携帯 1台 (1人12食)の場 こうすれば、 □ 新聞紙 朝刊 7日分 √上手な非常食(7日分)の備えかた 7日分) の備えかた 後半4日分 1人12食 最初の3日分1人9食 備) 冷蔵庫や冷凍庫の食品 フリーズドライやレトルト食品など タオルも全身を拭くには複数を拭く時に使える。ウェット 磨けない時や、箸やスプーンットティッシュは断水で歯が タンは必須。懐中電灯よりも い」と永田さんは呼びかける。 枚必要。多めに用意したい。 使えるヘッドライトも便利。 介護用品の口腔ケア用ウェ電池も忘れずに備えたい。 闇の余震は怖い。リビング、 多方面を照らすため、照明と 置くと良い」。 る。 して優れているという。 温かい食事のためには、力める」と永田さん。 みのものに。 災害時であって で12食分がそっくり入れ替わ 替える。こうすれば、12カ月合、毎月1食分を食べて買い っておくと安心という。 「災害は平時にやってくる。 停電に備えて、LEDラン 「レトルトなどで自分好 トイレに1台ずつ 両手を自由に 停電後にクーラーボックスへ。 保冷剤を食品の上に置いて保存 普段から、食べて買い足す ローリングストック法を活用しよう の情報が集まるため、 いる場合も情報収集と また、 毎月1食を食べれば12カ月で12食分が入れ替わる 商品の消費期限は1年間でOK 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 2018年 自宅

出 席 率

会員48名中31名

先々週の出席率

82.22%(8/20)

俊一 幹事

先週のメークアップ

8/28 三条RCへ

星野健司君 西潟精一君 坂本洋司君 太田義人君

永桶

松﨑孝史君 荒澤威彦君 長谷美津明君 広岡豊樹君

内藤豊大君 8/30 燕RCへ 佐々木常行君

平松修之君 渡辺和宏君

第1回米山奨学委員長セミナー(新潟)へ

2018年9月ロータリーレートのご案内

9月1日より 1ドル=112円 (8月レート112円)

三条ローターアクトクラブより

① 9月第1回例会のご案内

時] 2018年9月 13日(木) 19:30~21:00

[会 場] - 燕三条地場産業振興センター リサーチコア4F

9月第1回例会のご案内

 $[\Box$ 時] 2018年9月 27日(木) 19:30~21:00 [会 場] 燕三条地場産業振興センター リサーチコア4F

[卓 話] 三条北ロータリークラブ 高橋研一会長

ニコニコボックス

9月3日 ¥ 16,000 今年度累計 ¥ 117,000

田代 君 暑い夏も9月に入りようやく和らいできました。季節の変わり目、 体調管理にご注意ください。

永 桶 君 金井さん、卓話宜しくお願いします。

金 井 さん 今日はありがとうございます。緊張しますが、最後まで聞いてください。**Box!** よろしくお願いします。

鈴 木 君 本日の卓話、金井さんご苦労様です。頑張ってください。

坪 井 君 少し涼しくなったようです。金井さんの卓話期待しています。

野崎君 金井さん、卓話楽しみにしています。頑張ってください!!

星野君 金井さんの卓話を楽しく聞かせいただきます。

丸山(征)君 明日の晩から朝にかけて台風が来るかもしれません。各々方、暮々もご注意を。

渡邉(久)君 8/26~28 同級会 奈良·京都で旧交を温めてきました。

大溪君、草野君、坂井君、銅冶君、西巻君、渡邊(光)君 BOXに協力します。

熊 倉 君 久しぶりのBOX担当です。皆様、ご協力ありがとうございました。

卓話

「株式会社 髪結一門金井屋 事業内容・取り組み」

金井 佐也子 会員

Niko

Niko



しばらく例会をお休みしてしまい申し訳ありませんでした。美容業界は月曜日に勉強会が入るため、これからも欠席することが度々あると思うのですが、今月は出席率100%を目指して頑張ろうと思います。

今日は皆さんに私の会社がどんな事業をしていて、どんな取り組みをしているかを知ってもらおうと考えてきました。

この、長い社名が、私の会社の屋号になります。今、2部門の事業があり、 一つは Funny☆Gang という美容室、もう一つは大正モダンをテーマにした 和飾りのデザイン、製造を行っています。MOGA というブランド名で着物

屋さんなどに販売しております。

皆さんも前を通ったことがあると思うのですが、一ノ門のルイジアナ・ママさんと同じ建物の1階に店舗を構えています。同じ建物内ということでルイジアナ・ママさんのイメージに合わせた内観を作っています。

「Funny☆Gang の名前の由来は何?」とよく聞かれますが、私は若干24歳で博打的な感じで独立してお店を持ったので、ただインパクト重視で名づけました。親の反対が半端じゃなかったのですが押し通しました。この星のロゴも私がただ宇宙やUFOが好きっていう理由なだけで作りました。こんな感じで私はとにかく無鉄砲で、一つのことにはまるとオタク化してしまうという性質がありまして、これから話す中でその片鱗が見えると思います。

Funny☆Gangの立ち上げ当初、最大の私の技術の売りは、 バリアート、ブレード、ドレッド、コーンローなどの特殊系技 術と呼ばれるものです。ほぼ独学で、作り上げた技術です。フ ァッションのジャンルとしてはレゲエ、クラブ系、ストリート 系などです。

このバリアートという技術は、バリカンのミリ数を駆使して



フリーハンド、下書きなしで描いていく特殊なものです。 県内でこの技術を全部できるのは私だけだと思います。 ですから、当初は県内外からお客を呼び込むことに成功 し、かなり良いスタートが切れたと思います。ところが、 これが最大の問題点となりまして、考えてみればわかる のですが、客層がほぼスラム街から来たんじゃないかと 思われる人たちでごった返したので、めちゃくちゃトラ ブルが多かったです。本当に疲れ果てた20代を送りま した。

これではマズハ、と、思い切ってジャンル替えをすることにしました。

店を変えるには、まずは自分からと思い、言葉使いや 所作を直そうと、新潟県で一番厳しいと言われている『新 潟きもの専門学院』の門を叩きました。学長の松本琇先 生に本当にいろいろお世話になりました。先生にはよく 「あなた、どういう育ち方をしたのかしら?」と罵られ ながらも、なんとかせっせと通い、5年かかるといわれ た資格を2年で取得し、晴れて新潟きもの専門学院の助 教授資格までいただきました。今では学院や加茂市の新 潟経営大学で着付けの講師としてお仕事をさせていただ いています。

着物屋さんのヘアメイクの撮影なども行っており、その時に着物は現代風にアレンジされてきているのに、髪飾りがまったく変化してないというギャップに悩まされました。オシャレなものを探したのですが、ないのなら自分で作ってみようと思い、裁縫などやった事もなかったのですが、これもほぼ独学で本を見ながら勉強し、自分で作っては撮影するという日々を繰り返しました。次第に「この飾り、どこで売っているんですか?」と聞かれるようになったので、売れるならブランドを作っちゃえと思って MOGA を立ち上げました。

このブランド立ち上げにあたり、『大正モダン』をテーマにしようと決め、時代背景などを毎日夜中に読み漁りました。勉強したことで、大正は、女性が虐げられていた時代から脱却するために、女流作家たちが自由を謳って運動を起こした時代だということを知り、しばらく女性解放運動の思想にとりつかれていました。そして、その時にできたキャッチコピーが『自由に生きるモダンガールたちへ』です。今、目が覚めると少し恥ずかしいな、と思ったりしています。

そんな感じで、日本文化と西洋の文化のコラボレーションが起きた大正時代をテーマに飾りをデザインしています。

ジャンル替えでもう一つ取り組んだのが、スタッフの 手荒れ問題と薬剤アレルギーについてです。これは美容 業界全体のテーマでもあります。

薬剤アレルギーをテーマにした本を読むうちに、特に 感銘を受けたのが、日本の美容薬剤のトップランナーと いわれる塩田先生です。日本で最初に縮毛矯正と呼ばれ るストレートパーマを作った方ですが、この先生が、世 の女性の髪を傷めているのは自分なのではないかと心を 痛め、もう一度研究に入り、10年かけて作ったアレル ギーフリーの薬剤が配布したチラシの商材です。日本の 美容薬剤で初めて特許を取りました。どうしてもこの薬 剤が使いたいと思い、直接連絡をとりました。これを扱 うには薬学の勉強と毛髪知識の両方を勉強しなくてはな らないと言われ、先生のお弟子である石川先生に、3年 間、月一度お店に来ていただき、薬剤や技術指導しても

































らい、ようやくこの薬剤を扱わせていただく権利を獲得しました。このように、この薬剤を入れるまでにはお金も時間もかかるので、取り扱う美容室はほとんどありません。 県内では当店だけです。

石川先生は桂由美のパリコレクションのヘアメイクも担当しており、日本人男性で唯一、バックヤードを取り仕切っている方です。海外でも薬剤の知識を広めるために講師として活動しておられます。私もシンガポールの美容室の指導に連れて行ってもらいました。

先生は、住んでいる地域によって水質が変わり、住む人の 髪質も変わるため、そこに住む人の髪にはどんな薬剤が合 うのかを研究されています。ここ三条の水質は、沖縄に近い 水質で、三条の人の髪質は硬めで水を弾きとばすような性 質です。それに対して合う薬剤を3年かけて作りました。

髪のクセのレベルが6種類あり、さらに国や地域によって薬剤を変えていくことを勉強するのは大変でしたが、ようやく習得することができ、「クセストパー」の看板を来月には立てることになっています。

従来のストレートパーマは、カットをしてもまとまりがつかなかったのですが、とてもスタイルをつくりやすいです。かぶれや体調を悪くするトラブルを起こさない CTF カラーは、アルカリを一切使わないため、髪が傷まず、つや、ボリューム感が従来のものとは驚くほど違います。市外からもこのために来る人が増えています。

お茶を使った白髪染めもやっています。植物を使ったヘナカラーはアレルギーを起こさないのですが、そもそもインドなど暑い国のものなので、日本人は体温を下げてしまいます。日本人の体に合う京都の宇治抹茶をつかったものがこれになります。

次に、西田先生です。日本の三本の指に入るカッターと呼ばれる人ですが、私は二か月一回個人レッスンを受けています。欧米の最高峰のカット技法の講師であり、アジア人の骨格に着目して平面に対してどれだけ立体感をだすかを研究している先生です。人体は左右ばらばらの骨格からできていて、それを修正したバランス良いスタイルを作るというのはとても難しい技法なのですが、私はなんとか習得できて、これから『骨格矯正ができるカッター』として打ち出そうかと思っています。西田先生から、今はまだ全国で20





人ほどしかいないこのカット技法の講師資格を目指 してみないかという嬉しいお話をいただき、来年は講 師として活動することになります。

こうして、すごい先生に出会うと、すごい先生を紹 介してもらえるという良い循環が起きています。美容 師としてどういう風になりたいか、とか、これからの 美容業界をどうしていきたいか、などということを先 生たちと話し、人と人との繋がりでいろんなことを考 えさせてもらっていて、感謝しています。

ロータリークラブに入会したのも、異業種の皆様と の交流で新しい出会いや発展があるだろうという期 待からです。これからも頑張っていきますのでよろし くお願いいたします。

ROTARY NEWS

世界ポリオデーにあわせた イベントの開催について





ロータリーのリーダーの皆さまへ

初秋の候、皆さまにおかれましてはますますご活躍のことと拝察いたします。

ロータリーは今年も、10月24日の「世界ポリオデー」にイベントを開催いたします。本日は皆さまに、 ポリオ撲滅に関する世界的な認識を高めるため、この日に合わせたイベントを開催することをお願いする ためご連絡しております。

私は、ロータリーがポリオ撲滅活動を開始する以前からのロータリアンです。1980年4月にロータリ ーに入会した際、ポリオ撲滅を組織プロジェクトとして実施するといったアイデアはまだ生まれていませ んでした。また当時は、毎年35万人(そのほとんどが子ども)がポリオに感染していました。

当時のロータリーリーダーたちのビジョンとロータリアンによる長年のご尽力のおかげで、今日、ポリ オの発症数は最小数にとどまっています。このメッセージを執筆している今日現在、野生型ポリオウイル スによるポリオの発症数は 14 件です。また、ポリオの常在国は 3 カ国のみであり、野生型ポリオウイル スが伝搬しているのはアフガニスタンとパキスタンの国境地域のみとなっています。

これだけの成果を収めてこられたのは、ロータリーと世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)パートナー組織 による長年の粘り強い努力があったからです。ロータリーはこれまで、19億ドル以上を集めてきたほか、 ボランティアや職員が多くの時間を費やし、予防接種、ファンドレイジング、アドボカシー活動など、さ まざまな活動に従事してきました。これまでの成果は本当に素晴らしいもので、ポリオ撲滅を達成は目の 前に迫っています。

そうは言っても、撲滅達成に向けた課題は残っており、引き続きの資金提供が必要です。撲滅が認定さ れるまで(最後の発症が報告されてから3年)、すべての子どもが予防接種を受けなければなりませんし、 それには毎年何百万ドルもの資金がかかります。これらの活動が遅れる、または停止してしまうと、これ まで何十年もかけて達成してきたことすべてを無駄にしてしまうという危険が伴います。

この理由から、すべてのロータリークラブが独自の方法で、10月24日の世界ポリオデーに合わせたイ ベントを開催し、ロータリーによるポリオ撲滅の認識を高めていただきたいのです。イベント開催のアイ デアは、endpolio.org/ia/からご覧ください。このサイトからはまた、イベント推進のアイデアをご覧いた だけるほか、近隣で行われるイベントを検索したり、世界ポリオデーのライブストリーミングイベントを 閲覧することもできます。ライブストリーミングは、米国東部時間の午後6時半より、フィラデルフィア の College of Physicians in Philadelphia で行われます (日本時間は、10月25日午前7時半)。

ポリオ撲滅のためのインスピレーションとなるべく、世界ポリオデーで皆さまと協力できることを楽し みにしております。

心を込めて

バリー・ラシン 2018-19 年度国際ロータリー会長